

ノンハロゲン難燃ポリエチレン

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

有害物質削減

用途

電線被覆／電気部品周辺部材／建材

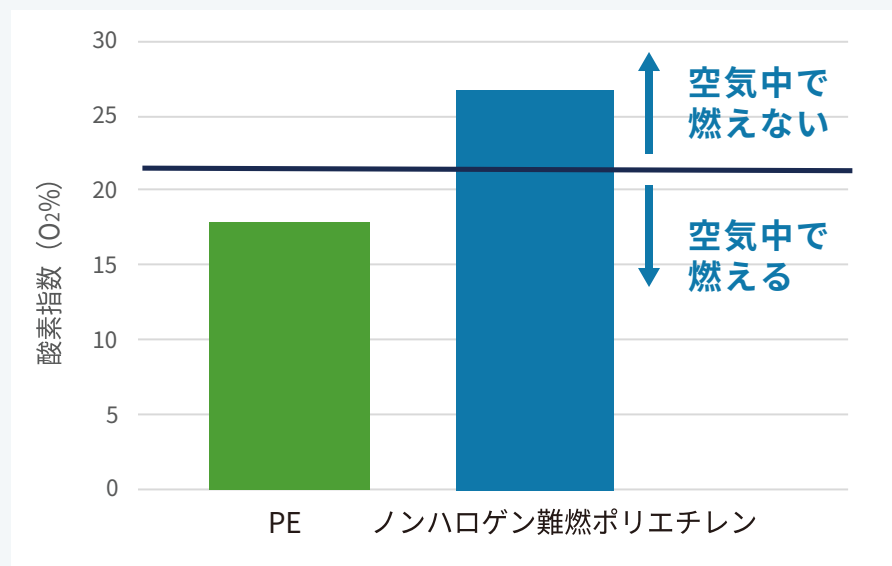
課題

ハロゲン系難燃剤の代替

- 欧州を中心としたハロゲン系難燃剤の使用規制
- ハロゲン系難燃剤の難燃助剤である三酸化アンチモンの価格高騰
- 燃焼時の有害ガス発生への懸念

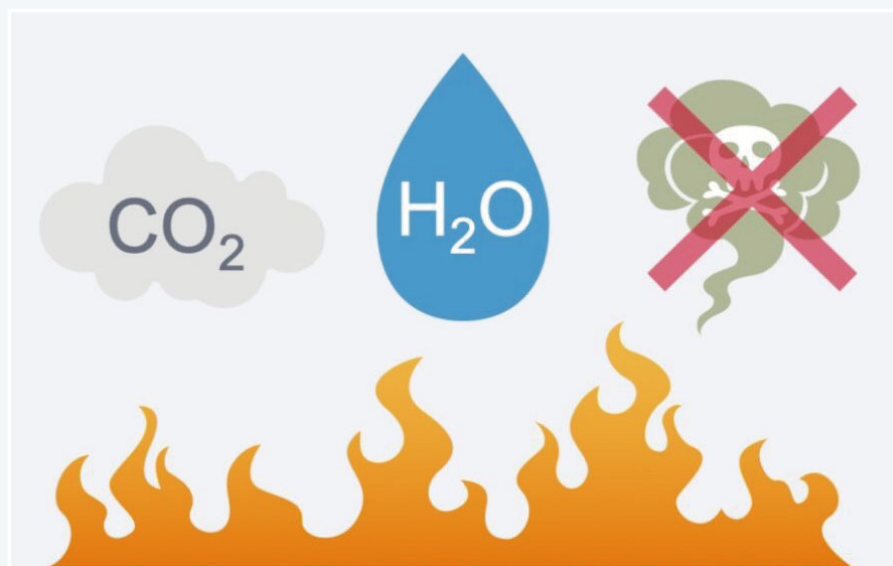
ソリューション

●難燃性



通常のポリエチレン(PE)では空気中で燃え続けるが、当社のノンハロゲン難燃ポリエチレンは空気中で着火してもすぐに消える

●発生ガスの低有害性



ハロゲン系難燃剤や PVC と異なり、燃焼時に有害ガスを発生させず、屋内火災時の二次被害低減に貢献

ベネフィット

有害ガスが発生しないことで、ハロゲン系では適用できなかった場所でも使用が可能

床材



壁紙



お問い合わせ |  日本ポリエチレン株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。